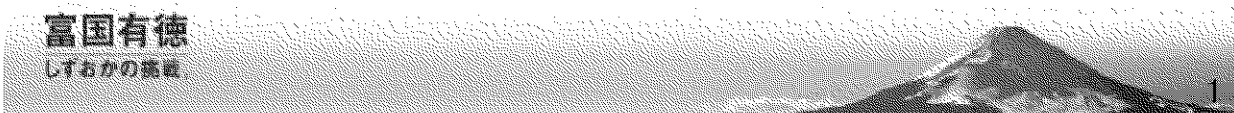
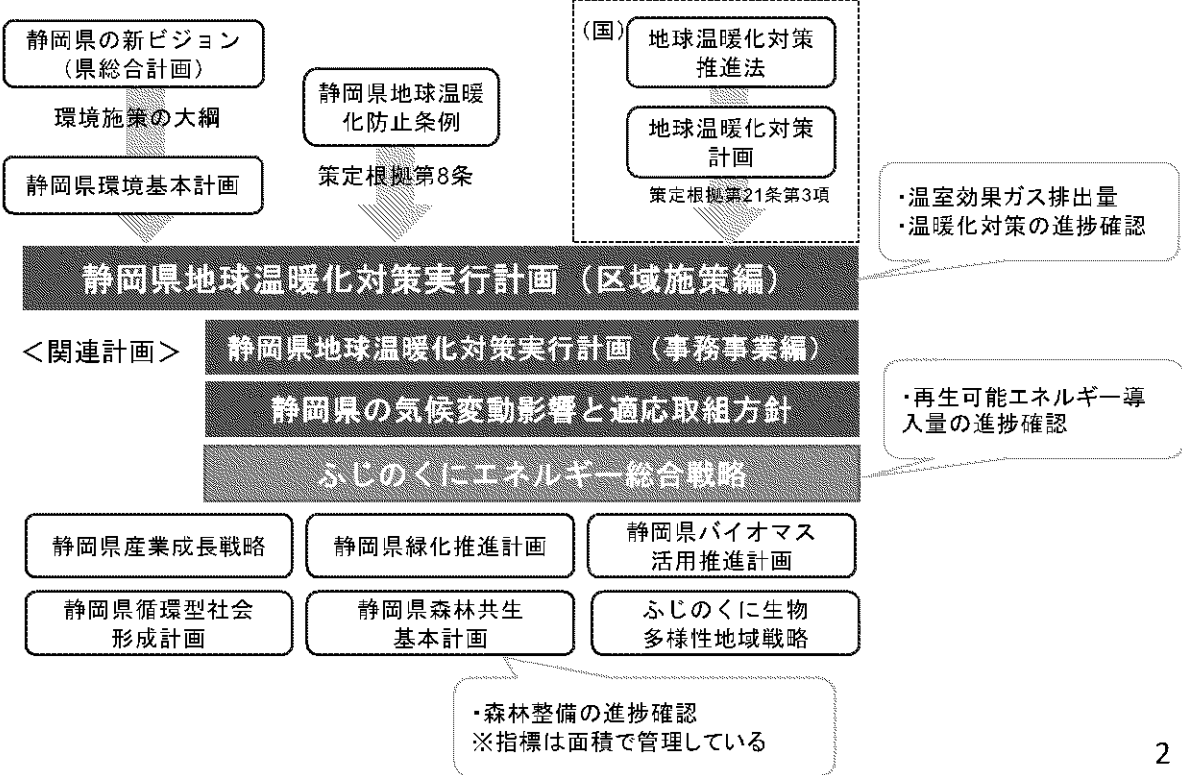


第4次静岡県地球温暖化対策 実行計画の進捗評価

静岡県くらし・環境部 環境政策課



関連計画の体系図



静岡県内の温室効果ガス 2021年度排出状況(速報値)

2021（令和3）年度の温室効果ガス排出量（速報値）は、2,824万t-CO₂で、基準年度（2013（平成25））と比べ15.8%減少。

(万t-CO₂)

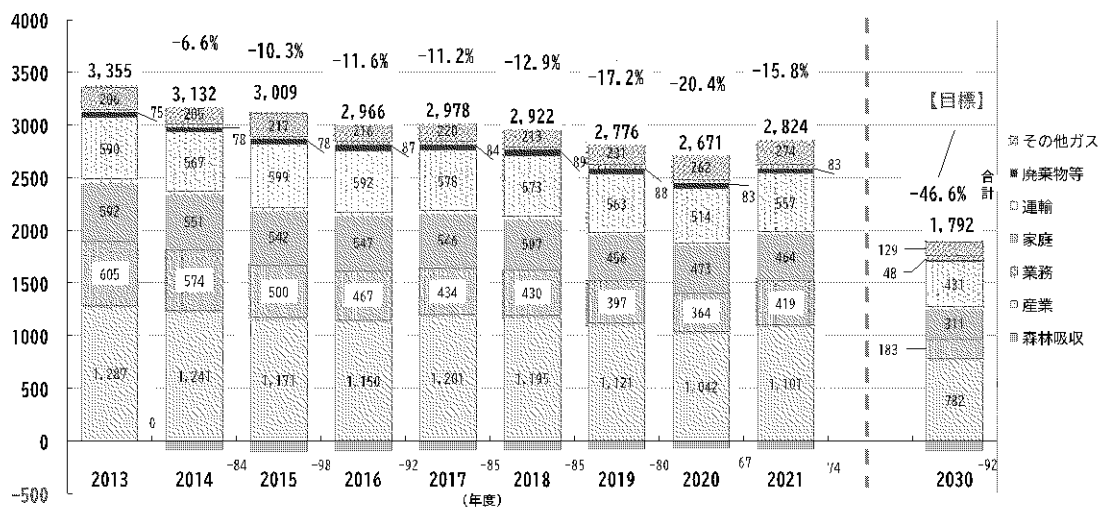
部 門	<基準年度> 2013(H25)年度		<目標>2030(R12)年度		2021(R3)年度(速報値)		基準年度 比削減率 (D-A)/A	
	排出量 (A)	構成比	排出量 (C)	構成比	排出量 (D)	構成比	削減率	
							(C-A)/A	(D-A)/A
二酸化炭素	(内訳)	3,149	93.9%	1,755	93.2%	2,624	90.5%	-16.7%
	産業	1,287	38.4%	782	41.5%	1,101	38.0%	-14.4%
	業務	605	18.0%	183	9.7%	419	14.5%	-30.7%
	家庭	592	17.7%	311	16.5%	464	16.0%	-21.6%
	運輸	590	17.6%	431	22.9%	557	19.2%	-5.6%
	廃棄物等	75	2.2%	48	2.5%	83	2.8%	10.5%
その他ガス	206	6.1%	129	6.8%	274	9.5%	33.5%	
森林吸収	(-74)	-	-92	-	-74	-	-	-
総 計	3,355	-	1,792	-	2,824	-	-15.8%	

3

静岡県内の温室効果ガス排出状況の推移(2021年度速報値)

2021年度の排出量は、基準年度より15.8%減となったが、前年比では5.7%増となった。

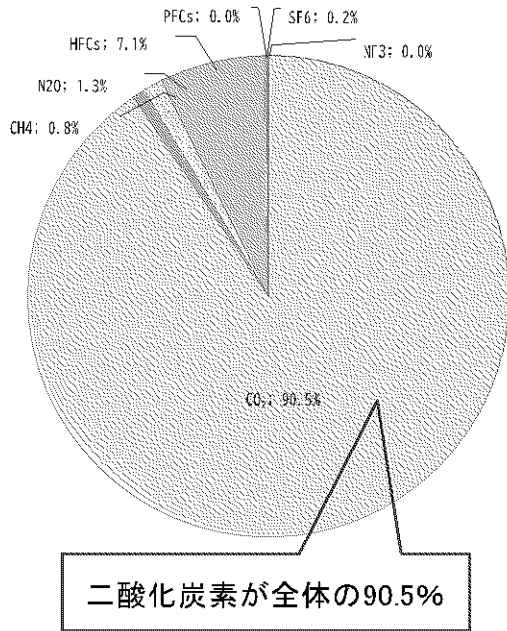
(万t-CO₂)



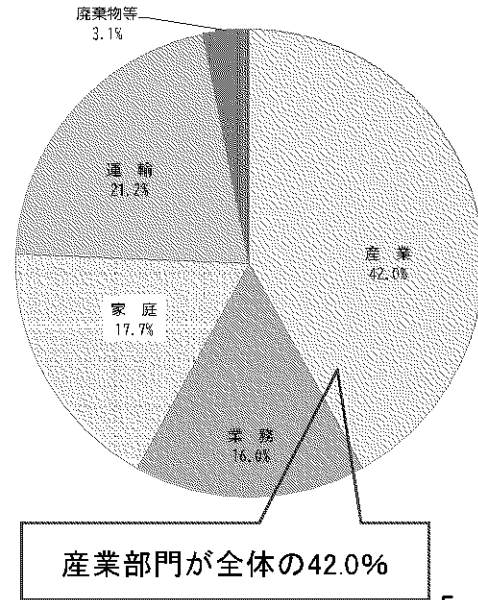
4

温室効果ガスの種類別、二酸化炭素排出量の部門別構成

温室効果ガスの種類別構成



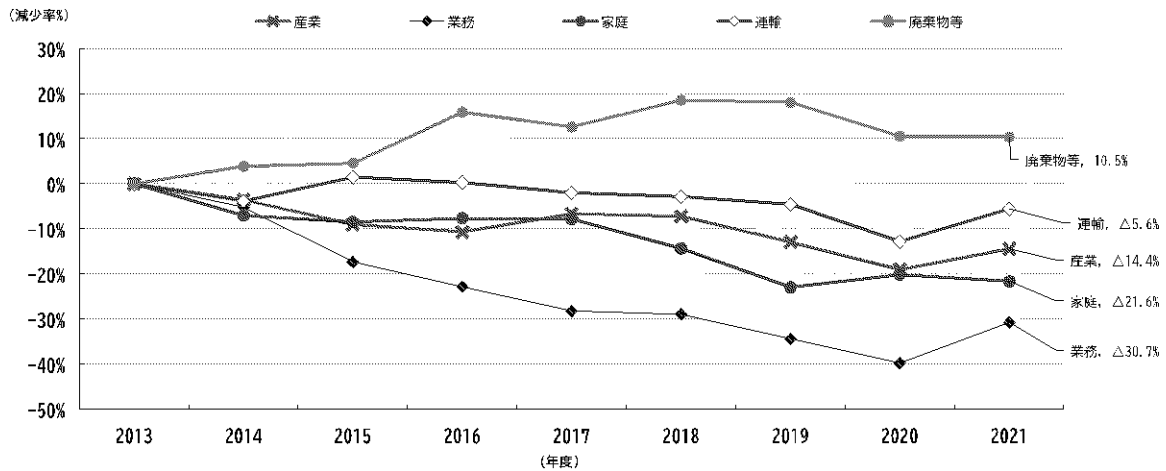
二酸化炭素排出量の部門別構成



5

二酸化炭素排出量の部門別推移

廃棄物等を除く4部門は、いずれも基準年度（2013年度）から減少しているが、家庭部門を除く3部門は前年度より増加
 家庭部門は2021年度に前年度比で減少に転じた

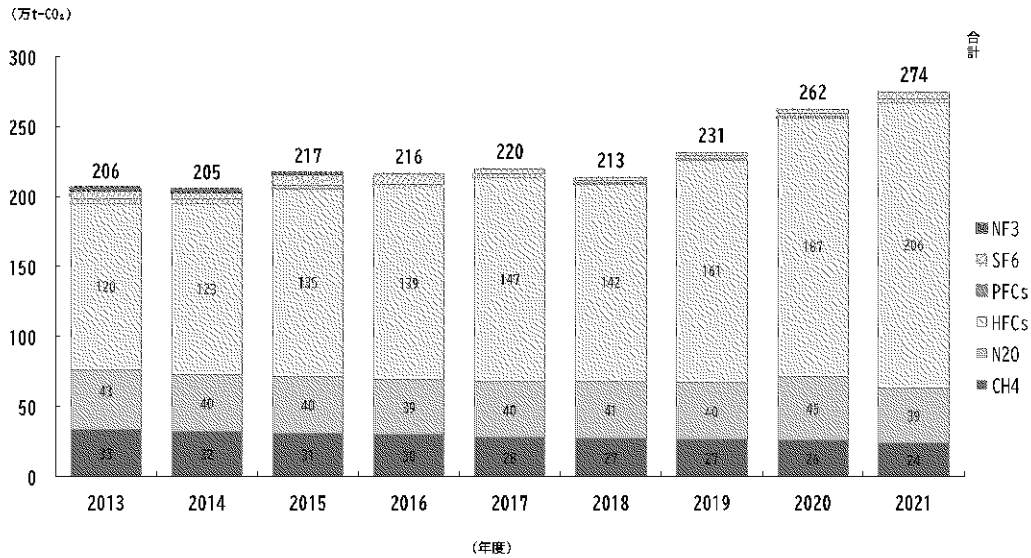


6

その他ガスの排出状況

2021年度のその他ガスの排出量は、前年度から4.7%増加、基準年度から33.5%増加

特に、代替フロン（HFCs）は、特定フロンの代替として利用が進んでおり基準年度（2013）から71.7%増加



7

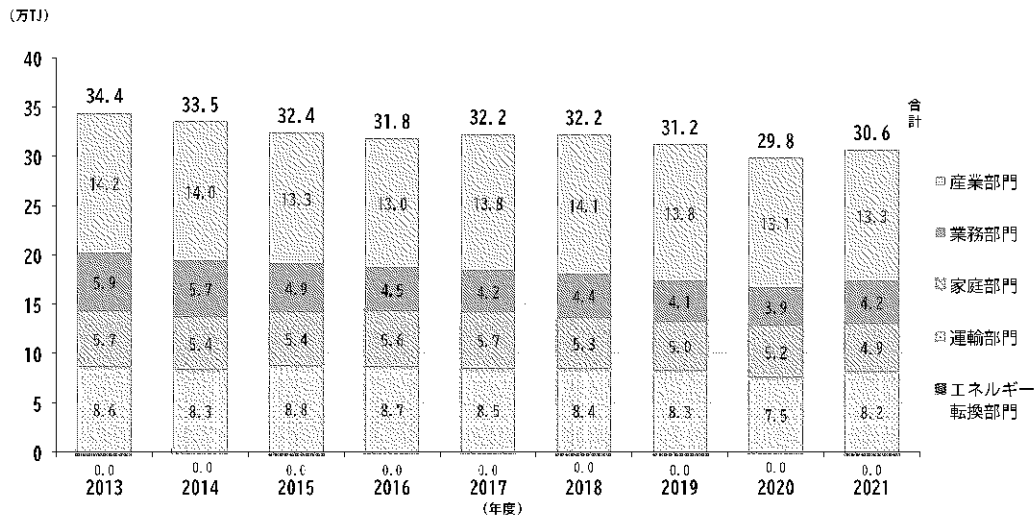
排出量を決める要因①

エネルギー消費量

2021年度のエネルギー消費量は2013年度比10.9%減少

最もエネルギー消費量の多いのは産業部門、全体の43.3%

各部門は、いずれも減少傾向、特に業務部門は27.9%以上減少



8

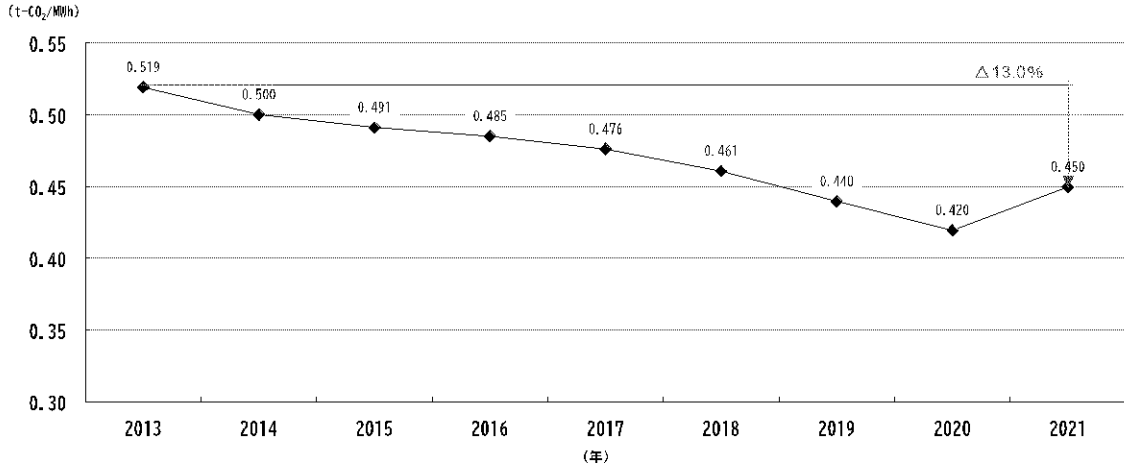
排出量を決める要因②

電力事業者の排出係数

排出係数とは、1kWh当たりの
電力供給に排出されるCO₂量

○基準年度と比べて電力の二酸化炭素排出係数は13.0%減少

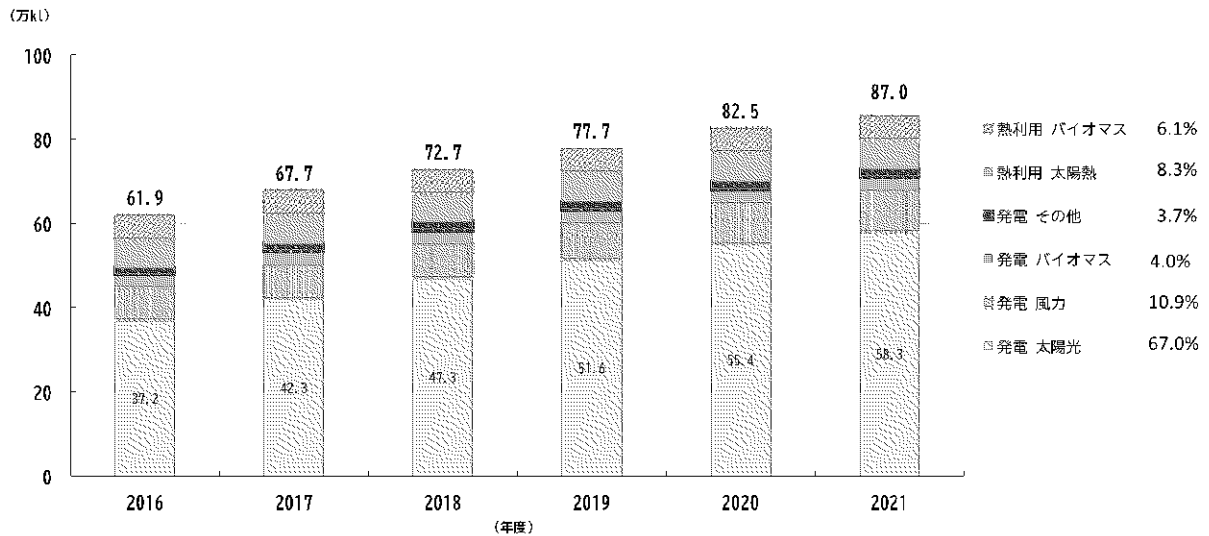
【電力事業者の排出係数の推移（東京電力・中部電力の加重平均）】



9

再生可能エネルギー導入量

○県内の再エネ導入量は毎年増加しており、太陽光発電が全体の67%を占めている。



出典：ふじのくにエネルギー総合戦略

10

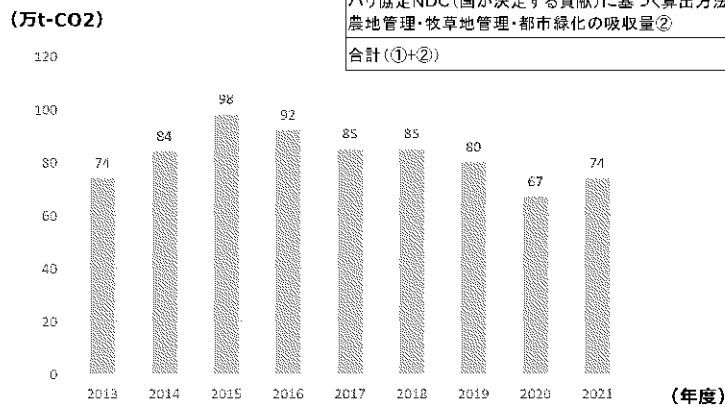
森林吸収量

(単位: 万t-CO₂)

県土の64%に当たる約50万haの森林による2021年度の二酸化炭素吸収量は74万t-CO₂/年

温室効果ガス排出量の約2.6%を森林が吸収

吸収源活動	2021(R3)年度(国)	2021(R3)年度(県)
森林吸収源対策		
新規植林・再植林活動	-129	+3.3
森林減少活動	256	
森林経営活動	-4,386	-77.4
パリ協定NDC(国が決定する貢献)に基づく算出方法に基づく森林吸収源対策による吸収量①	-4,260	-74.1
農地管理・牧草地管理・都市緑化等の推進		
農地管理活動	-337	—
牧草地管理活動	-16	
植生回復活動	-155	—
パリ協定NDC(国が決定する貢献)に基づく算出方法に基づく農地管理・牧草地管理・都市緑化の吸収量②	-504	—
合計(①+②)	-4,764	-74.1



11

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の進捗状況：評価

管理指標の達成状況(全体)

7割を超える27指標がB以上であり、数値目標の達成に向け、概ね順調に推移している。

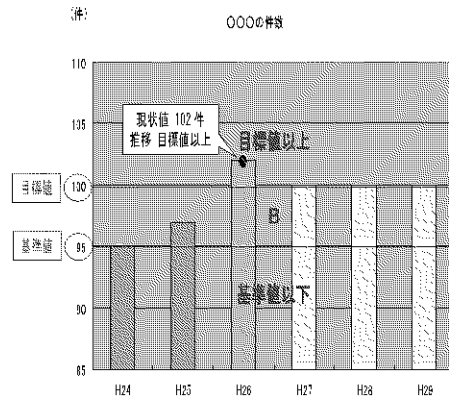
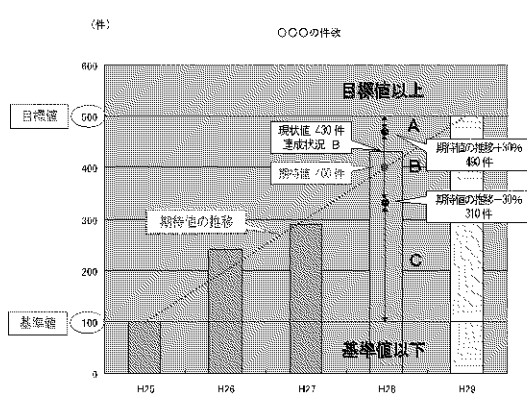
区分	指標数(達成状況区分別)						計
	目標値以上	A	B	C	基準値以下	—	
温室効果ガス排出量削減率	0	0	0	1	0		1
1 各部門の徹底した省エネルギー対策等の推進	4	8	3	2	1		18
2 再生可能エネルギー等の導入・利用促進	1	1	2	2	0		6
3 技術革新の推進	0	2	1	0	1		4
4 吸収源対策の推進	2	2	1	0	3		8
合計	7	13	7	5	5		37

12

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の進捗状況：評価

【参考】達成状況区分、数値目標の推移の考え方

区 分		内 容
目標値以上		「現状値」が「目標値」以上のもの
目標値 ～ 基準値	A	「現状値」が「期待値」の推移の+30%～「目標値」の範囲内のもの
	B	「現状値」が「期待値」の推移の±30%の範囲内のもの
	C	「現状値」が「期待値」の推移の-30%～「基準値」の範囲内のもの
基準値以下		「現状値」が「基準値」以下のもの
—		統計値等発表前、当該年度に調査なし等



13

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の進捗状況：評価

温室効果ガス排出量削減

指標	(年度) 基準値	(年度) 現状値	(年度) 目標値	区分
県内の温室効果ガス排出量の削減率（2013年度比）	(2018) △12.6%	(2021) △15.8%	(2030) △46.6%	C

方針1 各部門の徹底した省エネルギー対策等の推進

ア 全体

指標	(年度) 基準値	(年度) 現状値	(年度) 目標値	区分
エネルギー消費量（産業＋運輸＋家庭＋業務部門）削減率（2013年度比）	(2018) △6.5%	(2021) △10.9%	(2030) △28.6%	B

イ 産業・業務部門

指標	(年度) 基準値	(年度) 現状値	(年度) 目標値	区分
省エネ診断実施回数	(2017～2020) 累計260回	(2022) 130回	(2022～2025) 累計280回	A
事務所の省エネ化に関するセミナー等参加者数	(2017～2020) 平均138人	(2022) 196人	毎年度 200人	B
新たに環境経営に関する制度に参加し取り組む事業者数	(2020) 70者	(2022) 44者	毎年度 75者	基準値以下
BELS認証取得件数（非住宅★3以上）	(2020) 累計49件	(2022) 累計82件	(2030) 累計150件	A

14

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の進捗状況：評価

方針1 各部門の徹底した省エネルギー対策等の推進

ウ 家庭部門

指標	(年度) 基準値	(年度) 現状値	(年度) 目標値	区分
ふじのくにCOOLチャレンジ「クールポ」アクション数	(2020) 159,518 件/年	(2022) 367,008 件/年	(2030) 800,000 件/年	A
住宅の省エネ化に関するセミナー等参加者数	(2020) 158人	(2022) 488人	毎年度 400人	目標値以上
長期優良住宅の累計ストック数	(2020) 67,761戸	(2022) 81,402戸	(2030) 130,000戸	B

エ 運輸部門

指標	(年度) 基準値	(年度) 現状値	(年度) 目標値	区分
電気自動車用充電器設置数	(2020) 970基	(2022) 1,098基	(2030) 5,000基	C
公用車の電動化率	(2021) 6.1%	(2022) 8.2%	(2030) 100%	C
渋滞対策実施率	(2020) 72.7%(40箇所)	(2022) 89.1%(49箇所)	(2030) 100%(55箇所)	A
道路照明灯のLED化率	(2020) 17%(1,455基)	(2022) 48%(4,130基)	(2030) 100%(8,572基)	A
地域住民が利用しやすいバス車両の導入率	(2019) 76.4%	(2021) 87.0%	(2025) 89.4%	A

15

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の進捗状況：評価

方針1 各部門の徹底した省エネルギー対策等の推進

オ その他

指標	(年度) 基準値	(年度) 現状値	(年度) 目標値	区分
一般廃棄物排出量（1人1日当たり）	(2019) 885g/人日	(2021) 843g/人日	(2030) 826g/人日以下	A
産業廃棄物最終処分量	(2019) 229千t/年	(2021) 228千t/年	毎年度 229千t以下	目標値以上

カ 分野横断

指標	(年度) 基準値	(年度) 現状値	(年度) 目標値	区分
環境保全活動を実践している若者世代の割合	(2021) 77.4%	(2023) 79.2%	(2030) 80.0%	A
県が、SNS、動画を活用して環境教育に関する情報発信を行った回数	(2020) 34回	(2022) 61回	毎年度 40回以上	目標値以上
集約連携型都市構造の実現に向けた取組件数	(2020) 312件	(2022) 371件	(2025) 360件	目標値以上

16

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の進捗状況：評価

方針2 再生可能エネルギー等の導入・利用促進

指標	(年度) 基準値	(年度) 現状値	(年度) 目標値	区分
再生可能エネルギー導入量	(2020) 52.3万kl	(2021) 54.1万kl	(2030) 84.7万kl	C
県内の電力消費量に対する再生可能エネルギー等の導入量	(2020) 18.2%	(2021) 20.2%	(2030) 30.6%	A
太陽光発電導入量	(2020) 226.3万kw	(2021) 238.3万kw	(2030) 334.3万kw	B
バイオマス発電導入量	(2020) 5.0万kw	(2021) 5.0万kw	(2030) 26.0万kw	C
中小水力発電導入量	(2020) 1.3万kw	(2021) 1.4万kw	(2030) 1.4万kw	目標値以上
水素ステーション設置数	(2020) 3基	(2022) 5基	(2030) 15基	B

17

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の進捗状況：評価

方針3 技術革新の推進

指標	(年度) 基準値	(年度) 現状値	(年度) 目標値	区分
静岡県創エネ・蓄エネ技術開発推進協議会において、技術開発に取り組むワーキンググループ数	(2020) 8件	(2022) 10件	(2030) 13件	A
エネルギー関連機器・部品製品化支援件数	(2018~2020) 累計9件	(2022) 累計5件	(2022~2025) 累計12件	A
次世代自動車分野における試作品開発等支援件数	(2019~2020) 累計38件	(2022) 19件	(2022~2025) 累計84件	B
ふじのくにCNFプロジェクトにおける試作品開発等支援件数	(2018~2020) 累計19件	(2022) 3件	(2022~2025) 累計28件	基準値以下

18

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の進捗状況：評価

方針4 吸収源対策の推進

指標	(年度) 基準値	(年度) 現状値	(年度) 目標値	区分
森林の多面的機能を持続的に発揮させる森林整備面積	(2020) 10,314ha	(2022) 8,589ha	毎年度 11,490ha	基準値以下
森林の二酸化炭素吸収量を確保する間伐面積	(2020) 8,408ha	(2022) 6,880ha	毎年度 9,990ha	基準値以下
再造林面積	(2020) 236ha	(2022) 196ha	毎年度 500ha	基準値以下
木材生産量	(2020) 42.1万m ³	(2022) 45.9万m ³	毎年 50万m ³	B
住宅や建築物で利用される品質の確かな県産材製品 (JAS製品等)の供給量	(2020) 9.7万m ³	(2022) 10.7万m ³	(2025) 11万m ³	A
公共部門の県産材利用量	(2020) 21,170m ³	(2022) 23,944m ³	毎年度 23,000m ³	目標値以上
木質バイオマス(チップ)用材生産量	(2020) 5.7万m ³	(2022) 10.1万m ³	毎年 10万m ³	目標値以上
地域の緑化活動団体数	(2020) 187団体	(2022) 248団体	(2030) 300団体	A